

いじめに対する迅速な対応

日常の観察・アンケート*・教育相談・周囲の児童からの訴え等の情報

いじめの発見（いじめの疑いがある場合も含む）

対応1
即時対応・事実確認

対応2
関係職員への連絡（担任、学年主任等）

対応3
管理職（校長、副校長）・生活指導主任への報告

招集・指揮

済美小学校いじめ防止対策委員会

報告・共通理解

調査方針・分担決定

調査班編成
（事案の状況により、メンバーを決定する。）

報告・事実関係の把握、指導

方針の決定、指導体制の編成

対応班編成
（事案の状況により、メンバーを決定する。）

対応班によるいじめ解消に向けた指導

継続指導

経過観察（3か月以上）

再発防止・未然防止

適宜連絡

保護者

報告

支援

杉並区教育委員会

連絡・相談

重大事態

支援

杉並区教育委員会

関係機関

警察

発見

情報収集

事実確認

方針決定

対応

経過観察

即日対応

職員会議
報告
共通理解

* いじめのアンケートの対応については、別紙あり。

- * いじめの事案の状況に応じて柔軟かつ適切に対応する。
- * いじめの解消に向けた取組は、迅速な対応が求められることから、いじめの発見から学校の方針決定までをいじめの情報を得たその日のうちに対応することを基本とする。
- * いじめが重篤の場合やいじめられた側といじめた側の意識のずれが生じている場合には十分に検討協議し、慎重に対応する。